

平成 27 年 3 月 24 日(火)  
衆議院 総務委員会  
衆議院議員 階 猛 (民主党)

【出典】

- ・資料① NHK ハイヤー乗車票 C 運転者控  
    梶井会長が使用したハイヤーの伝票 1頁
- ・資料② NHK 経営委員会議事録等を参考に階猛事務所作成  
2頁
- ・資料③ 新聞記事(朝日新聞秋田県版 2014 年 12 月 12 日)  
3頁

**NRK ハイヤー乗車票C (運転者控)**

① 案内は請紙で記入する。  
② 送付者は乗車の際、乗車券を提示し、使用済氏名欄に記入する。

決定者印

請求者氏名(フルネーム) [REDACTED]

(内線) [REDACTED]

従業員番号 [REDACTED]

ハイヤー (セダン) [REDACTED]

ハイヤー (ワンボックス) [REDACTED]

車種

No. [REDACTED]

乗車番号 [REDACTED]

車両番号 [REDACTED]

使用月日 01 月 02 日 金曜日

乗車時刻 (24時間制) [REDACTED] 時 [REDACTED] 分

経理部署コード [REDACTED]

小區コード [REDACTED]

乗車氏名	粗井 勝人 (計)		連絡先 TEL	
乗車場所	① 放送センター (4F正面、4F通明口、西口、3F玄関、その他) ② その他 住所 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>		時刻	メーター
経由 (行き先)	小平市	km	19:30	
降車場所	① 放送センター ② その他 住所 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>	km	7:00	
番組名		運行時間	12 時間 30 分	
業務内容	1. 制作・取材 2. 打合せ ③ その他 (外部制作業務)		待時間	
使用理由	1. 緊急 2. 検討 3. 探検等 4. その他 (5. 送迎)		料金	
使用区分	① 職員乗車 2. 相乗 3. ストップ(団体乗車) 4. 出張者 5. 来訪者		合計	¥ 4,958.5

使用時刻 19 時 45 分

使用者氏名(送車時) 粗井 勝人

入力チェック

ハイヤー受付 直通 03-3468-5462 (内線 5732)

## NHK会長の資格6要件

- ① NHK会長の公共放送としての使命を十分に理解している。
- ② 人格高潔であり、広く国民から信頼を得られる。
- ③ 政治的に中立である。
- ④ 構想力、リーダーシップが豊かである。
- ⑤ 社会環境の変化、新しい時代の要請に対し、的確に対応できる経営的センスを有する。
- ⑥ 業務遂行力があり、説明力がある。

2013年11月26日 第8回指名部会合意

出典：NHK経営委員会監事職等を参考に階級事務所にて作成

## 榑井会長の言動など

「NHKのこと何も知らないんですから」

(H27.2.18 民主党総務・内閣部門会議)

- 予算承認の全会一致が8年ぶりに崩れる
- NHK退職者、市民団体等が辞任要請
- 「政府が右と言うことに対して左とは言えない」  
(H26.1.25 就任会見)
- 「正式に政府のスタンスがまだ見えない」  
(H27.2.5 定例記者会見)

理事全員から辞表を取り付けたことに関し、「求心力を付けるには何らかの方法が必要」

(H27.2.18 民主党総務・内閣部門会議)

クライシスマネジメントをどうするかという経営委員の質問に対し、「正直よくわかりません」

(H26.2.12 経営委員会)

「一般社会ではよくあること」を「皆無ではない」と言い換え

(H27.2.18 民主党総務・内閣部門会議)

平成27年3月6日(金) 衆議院予算委員会 衆議院議員 階 猛(民主党)

## NHK秋田・候補主張を紹介

## 共産が「不偏不党」申し入れ

共産党県委員会は11日、ついで、「アベノミクスをNHK秋田放送局が制作し、正当化する映像を繰り返し放送した。特定政党の主張を繰り返す地域ニュース番組に、報道の不偏不

党、中立、公正に反する」として、同放送局に抗議を申し入れた。は公正、公平にお伝えして

党県委が問題視しているのは、3月5日にNHKの地域ニュースで放送した企画コーナー「何を訴える？ 秋田〇区候補者に聞く」。各回の冒頭で自民党総裁の安倍晋三首相が「アベノミクス」について話す映像を放映後、各選挙区の候補者が主張を述べる場面の映像が続いたという。

米田吉正委員長は「番組の作り方がフェアではない」と話している。

同放送局によると、放映したのは首相会見の資料映像という。吉富亮平放送部長は「アベノミクスに対して視聴者の理解を深めてもらうため、安倍首相の発言を使用した。各候補の主張